

平成 28 年 10 月 25 日

会 員 各 位

構 造 懇 話 会
会 長 森 川 英 典

第 486 回 構造懇話会 平成 28 年度 例会のご案内

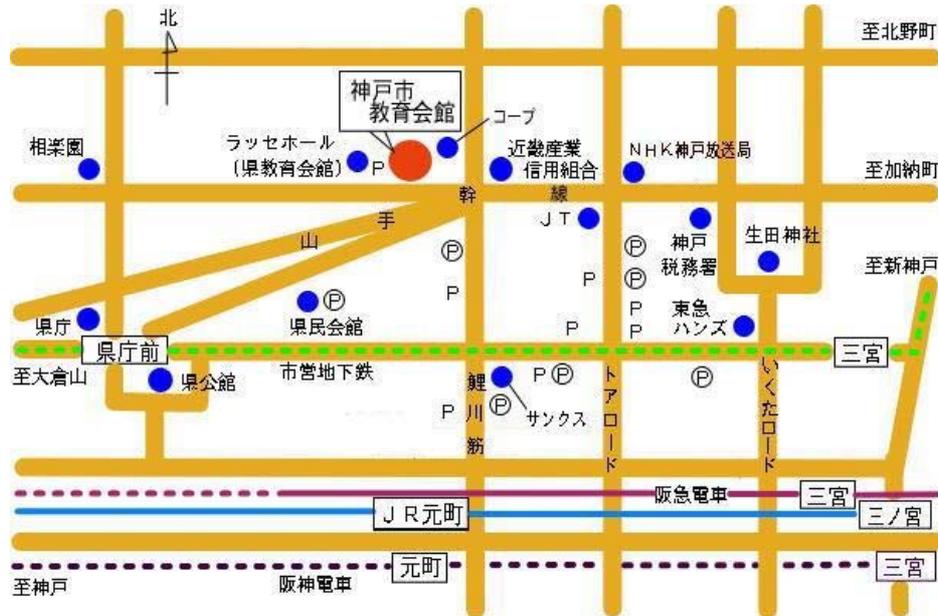
構造懇話会の運営に際しまして、日頃よりご支援賜り、誠に有難うございます。
標記の平成 28 年度例会を下記のとおり開催いたします。
つきましては、多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成 28 年 11 月 15 日 (火) 13:15～17:00
2. 場 所 **神戸市教育会館 404 号室**
神戸市中央区中山手通 4-10-5 TEL 078-222-4111
3. 議 題
 - 1) 例会 ①部 13:15～14:10
『 ECF ストランドの概要と適用事例について 』
住友電工スチールワイヤー株式会社 PC 技術部 大島 克仁 氏
休憩 14:10～14:20
 - 2) フリートーキング 14:20～15:15
『 E-ディフェンス震動台を用いた実大 RC 橋脚加振実験による
倒壊メカニズム解明と防災科学技術研究所のこれからの取り組み 』
国立研究開発法人 防災科学技術研究所地震減災実験研究部門
兵庫耐震工学研究センター 佐々木 智大 氏
休憩 15:15～15:25
 - 3) 例会 ②部 15:25～16:20
『 駅前ペDESTリアンデッキの計画 』
協和設計株式会社 小川 清貴 氏
休憩 16:20～16:30
 - 4) 第 2 回 50 周年記念事業 WG 16:30～17:00

[連絡先] 〒760-0026 高松市磨屋町 3-1
大日本コンサルタント株式会社 西本 相忠
TEL : 087-811-0899 / FAX : 087-851-9311 / e-mail : nishimoto@ne-con.co.jp

[案内図]



構造懇話会 URL <http://www.kozokonwakai.org/>

第 486 回 構造懇話会 例会での報告概要

1. 『 ECFストランドの概要と適用事例について 』

①報告者 住友電工スチールワイヤー株式会社 PC技術部 大島 克仁

②報告内容

内部充てん型エポキシ樹脂被覆PC鋼より線(Epoxy Coated and Filled strand:ECFストランド)は、国内で使用され始めて以来、約20数年にわたって多くの使用実績があり、既にPC構造物において一般的に使用される防食PC鋼材である。特にPC橋では、耐久性向上や施工性改善のため、ECFストランドが外ケーブルを中心に数多く適用され、塩害地域では内ケーブルやプレテンション部材としても活用されてきた。

近年では、PCa部材の横締めケーブルにおいても、部材断面を大きくすることなく塩害や凍害に対する高耐久化を図るため、従来使用されてきた裸PC鋼より線とグラウトの代替として、高強度ECFストランドの技術を応用した太径高強度ECFストランド(1S17.8、1S21.8)を開発し、適用され始めている。本報告では、これらECFストランドの概要を説明し、適用に向けて行った実験結果や、適用事例などを紹介する。

2. 『 駅前ペDESTリアンデッキの計画 』

①報告者 協和設計株式会社 小川 清貴氏

②報告内容

駅前再開発に伴い、計画されるペDESTリアンデッキの概要について報告する。上部工は、鋼5径間連続鋼床版箱桁橋(橋長 L=138.6m、曲線橋)、下部工は鋼製橋脚(基礎:場所打ち杭)である。本ペDESTリアンデッキは、安全性、耐久性、機能性及び景観性を備えた計画を行う必要があり、歩行者動線を踏まえた平面形状の決定、構造的特徴、及び景観性に配慮した計画等について紹介する。